

令和8年8月6日

門川町議会議長 様

(4 番) 門川町議会議員 岩切 義樹 印

一 般 質 問 通 告 に つ い て

令和8年門川町議会第3回定例会において、下記のとおり質問いたしたいので会議規則第61条第2項の規定により通告いたします。

受 付	8 月 6 日 午前 1 1 時 0 0 分	N o . 5
--------	------------------------	---------

質問事項	質問の要旨	答弁を求める者
観光の振興について	本町は、令和7年11月に「第6次門川町長期総合計画 後期基本計画（令和8年度～令和12年度）」を策定し、今年度がその初年度にあたります。この計画では、観光は政策2「産業創造のまちづくり」の施策2-6「観光の振興」として位置づけられており、豊かな自然環境を生かした観光資源の整備や観光関連産業の育成、広域連携の推進を通じて、活力ある門川観光を実現することが目指す姿として掲げられております。 本日は、この観光振興の重要な柱の一つであり、町民の憩いの場としても親しまれている「かどがわ温泉 心の杜」に隣接する「ふれあい多目的広場」について、このたび計画されている完全リニューアルを中心に、町長のお考えを伺いたいと思います。 ふれあい多目的広場は、門川湾を一望する高台に位置し、町のキャラクターをモチーフにした遊具、ターザンロープ、ローラー滑り台、幼児向け遊具、砂場、芝生広場、展望台などを備え、家族連れの憩いの場として、また町内外からの誘客拠点として親しまれてまいりました。一方で、開設から相応の年数が経過し、遊具の老朽化や安全性の確保、時代のニーズに合った遊び場づくりが課題として指摘されてきたところであり、今回の完全リニューアルは、こうした課題に応える大きな一歩になるものと期待しております。 この完全リニューアル計画について、以下7点について町長の答弁を求めます。	町長

	1 点目、今回のリニューアルの目的とコンセプトについて伺います。老朽化した遊具の更新にとどまるものか、それとも滞在時間の延伸や誘客力の強化といった観光戦略上のねらいを持った整備なのか、その位置づけをお示してください。 2 点目、リニューアルの予算規模と財源について伺います。一般財源によるものか、ふるさと納税や国・県の補助金等を活用するものか、総事業費の見込みとあわせてお示してください。 3 点目、工事のスケジュールについて伺います。着工時期および完成・供用開始時期の見込み、また工事期間中における広場および心の杜本体施設の利用への影響についてお示してください。 4 点目、整備の具体的な内容について伺います。導入する遊具の種類や規模、バリアフリー・インクルーシブ遊具（障がいの有無にかかわらず誰もが利用できる遊具）の導入予定の有無、幼児向け遊具と大型遊具のバランスなど、設計の方向性についてお示してください。 5 点目、計画策定にあたり、町民や利用者の声をどのように反映してきたのか伺います。アンケートやワークショップ等の実施状況、また子育て世代や障がいのある方々からの意見聴取の有無についてお示してください。 6 点目、今回の整備が第 6 次門川町長期総合計画後期基本計画や観光ビジネスプランの中でどのように位置づけられているのか、また周辺の観光資源との回遊性向上にどうつながるとお考えか、町長の見解を伺います。 7 点目、リニューアル後の維持管理体制について伺います。指定管理者制度の活用や民間活力の導入を検討しているか、また将来的な遊具の点検・更新計画についてもあわせてお示してください。	
--	--	--